R. I. 第2620地区　静岡第1グループ
三島西ロータリークラブ

週報

第2397号

事 務 所　静岡県三島市泉町９－８
ＴＥＬ〈055〉976－6351　ＦＡＸ976－6352
例 会 場　静岡県三島市本町６－３５　呉竹
ＴＥＬ〈055〉９７５－３２１０
会　長　前田　博利　　幹　事　杉崎　亮慈



広重版画より　三島　朝霧

第2471回例会

2026.10.22晴

於：箱根の里

司　　会　渡邉真生君

ﾛｰﾀﾘｰｿﾝｸﾞ　「それでこそロータリー」
指揮　増田厚子君

会長挨拶

会長　前田博利君

本日の例会は先日10月3日に行なわれた「アーバンスポーツ」の検証や思いを伝える例会になります。本来、箱根の里の例会は過去の三島西ロータリーの歴史や成立ち、台湾苗栗ロータリーとのつながり等を伝える例会でしたが、今回は先日の例会の検証と思いです。
改めまして、本日の例会宜しくお願い致します…



出席報告

	出席総数	出　席　率	メ　ー　ク　ア　ッ　プ	修正出　席　率
前々回	29/43	67.44%	33/43	76.74%
今　　回	35/48	72.92%	会員総数	54名

欠席者　木村君、窪田君、鈴木（正）君、須田君、
諏訪部（行）君、諏訪部（照）君、田代君、二村君、野田君、
橋本君、原君、町野君、山田君

幹事報告

幹事　杉崎亮慈君

1. 本日の例会は、「みしまアーバンスポーツフェス」の事業報告とあわせて、このアーバンスポーツ事業を行うことになった経緯や目的について、皆さまと共有する時間としたいと思います。スピーカーは加藤委員長です。よろしくお願いします
2. 次回例会は、11/1(日) ポリオ根絶募金活動 楽寿園清掃作業　国際交流オータムフェア参加となります。詳細は、加藤委員長より、委員会報告時に改めてご説明がございます
10:45 開会点鐘（楽寿園正門前広場）
11:00～11:15 楽寿園正門前清掃活動
11:15～12:00 ポリオ根絶募金活動・啓発活動
楽寿園正門前と三島駅ロータリーの2班で実施
（ポリオについては三島RC・せせらぎRCと合同の活動とする）
12:00 閉会
閉会後　国際交流オータムフェアに参加・昼食(園内で子ども食堂への募金活動を実施)
3. 新会員について
役員会にて、新会員の承認がございました。矢岸総業㈱の矢岸雅隆君です。詳細は郵便にて皆様のご自宅に入会諾否のお伺いが届きますのでご承知ください
4. 会費の値上げ等について
12月10日（木）に臨時総会を開催し、36,000円の増額およびその内訳、増額に至る理由について説明を行ったうえで、会費改定の賛否を諮ることが承認されましたので、ご報告いたします。近日中に郵便にて会費改定案の予告の文書が届きますので、ご査収いただきたいと思います
5. 忘年家族例会・55周年式典の予算や内容について役員会にて協議しました。詳細につきましては委員会報告にて各委員長より今後ご説明がございます
6. 1/23(土)に三島市民文化会館にて行動計画推進セミナーが開催されます。ご参加の方は、幹事までご一報ください。

卓　話

過去の三島西ロータリークラブを知る移動例会
新しい青少年奉仕について

職業・社会奉仕（アーバンスポーツ推進）委員会
委員長　加藤憲勝君



皆さん、こんにちは。

本日は、ここ2年余りにわたる三島西ロータリークラブの新しい奉仕活動への取り組みについてお話しします。

始まりは2024年6月、藤江さんから提案された「ワクワクが止まらない三島西ロータリークラブ」という趣意書でした。奉仕活動を通じて会員自身も楽しみ、親睦を深めようという考え方です。

これをきっかけに、川名さんを委員長とする特別委員会が発足し、何度も議論を重ねました。さまざまな意見が出る中で、「子どもたちの体験格差をなくそう」という青少年奉仕の目標が生まれました。そして、杉﨑さんの提案によるスナッグゴルフとアーバンスポーツに挑戦しました。

2025年には長伏グラウンドで会員と家族を対象としたスナッグゴルフ大会を試験的に開催し、翌2026年5月23日には第1回スナッグゴルフフェスタを開催しました。140名の参加をいただき、三島市の協力も得ながら、地域に広がる事業となりました。





さらに2026年10月3日、クラブ創立55周年記念事業として、みしま未来研究所で第1回みしまアーバンスポーツフェスを開催しました。けん玉、コマ、ダブルダッチを中心に、子どもたちが一流の技を間近で見て、自ら挑戦する機会をつくりました。

開催までには、会場選定や日程、予算、運営方法について多くの議論がありました。調整役の私自身、正直、苦しい思いをした場面もありました。しかし、皆さんが事業を良くしたいという思いで話し合い、多くの会員の協力によって実現できました。

当日の体験参加者は81名、パフォーマンスの観覧者は1回目120名、2回目145名でした。観覧には重複やスタッフも含まれるため単純に合計はできませんが、何度も挑戦する子どもたちの姿が印象に残っています。また、専門家の指導方法からも多くを学びました。





一方で、予算や人手、事業の継続性など、課題も残っています。今後は地域の高校生や大学生とも交流し、一緒に企画や運営を担い、活動を将来につないでくれる人たちとの出会いを大切にしたいと思います。

子どもたちに新しい体験を届けること。そして、会員自身も楽しみ、学び、親睦を深めること。この二つを大切に、これからも三島西ロータリークラブらしい奉仕を皆さんと一緒に考えていきたいと思います。

ご清聴ありがとうございました。

